

# 3 園児の使用済み紙おむつは園で回収します

保護者の持ち帰り負担の軽減と衛生面の改善

現在、使用済み紙おむつは家庭で持ち帰っています。このため園では、おむつ交換後に入れ間違いのないようダブルチェックをして仕分け、降園まで保管しています。今後は園で回収することにより衛生面での心配がなくなり、仕分け業務が簡素化できます。また、保護者の持ち帰り負担軽減に繋がるとともに、保育士が子どもと向き合う時間が増えることが期待されます。

## 1 事業概要

- ① 開始時期：令和4年11月
- ② 対象園：公立全園
- ③ 回収方法：事業系一般廃棄物（可燃ごみ）として搬出
- ④ 回収費用等：回収見込み 33,000 kg/年  
回収・処分費 500 千円/年

## 2 現状の課題

- ① 通園バックで持ち帰るため、衛生面で不安がある
- ② 入れ間違いがないようにするため、保育士によるチェックに時間が掛かる

## 3 導入によるメリット

- ① 家庭への持ち帰りがなくなり、保護者の負担軽減に繋がる
- ② 衛生面に優れる
  - ・園児の持ち物と分離できる
  - ・使用後にトイレ等で集中保管できる
  - ・職員がおむつ替えの後速やかに手洗いでできる
- ③ 職員の負担が軽減される